

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナ禍の間、地域運営推進会議は書面对応となり、地域への行事の参加、ボランティア等の受け入れも行えていない。地域の状況も変化している。	地域の行事への参加、地域の中学校の職場体験、ボランティア等の受け入れを、コロナ禍以前のように地域の方々との交流を持つ。	地域運営推進会議や市の発行する広報誌で地域の情報を収集し、行事への参加、ボランティア等の受け入れを行っていきたい。	6ヶ月
2	51	新型コロナウイルスが5類となり、少しずつ以前のような生活を取り戻しているが、外出行事が行えていない。入居者様のADL機能の低下もあるため、コロナ禍前のような施設全体での外出が難しい。	併設するグラウンドの散歩だけでなく、現在の入居者様のニーズに合った外出行事の充実を図る。	入居者様のADL機能の状態を職員で話し合い、個別のニーズに合わせた外出行事を提案実行する。地域運営推進会議や市の広報誌等で社会資源を調べ、外出に活用していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。